

午前10時00分 開会

議長（永井 正君） 平成18年第2回別府市議会定例会は、成立いたしました。ただいまから、開会いたします。

地方自治法第121条の規定により、説明のため市長ほか関係者の出席を求めましたので、御了承願います。

開議に先立ち、当局より、今回のエレベーター事故等の報道に関連し、本市におけるエレベーターの設置状況並びに今後の対応等について説明いたしたい旨の申し出がありますので、発言を許します。

観光経済部長（阿南俊晴君） 御報告をさせていただきます。

去る6月3日、東京港区で起きましたエレベーター事故に関係いたしまして、別府市におけるエレベーターの設置状況等、私ども観光経済部の中で以前起きました事故報告等がありますので、私の方から簡単に御報告をさせていただきます。

現在、公共施設で設置しておりますエレベーターは17基でございます。うち2基がシンドラーエレベーター株式会社、シンドラー社のものでございます。1基につきましては、建築住宅課所管の野口原市営住宅A棟、通称サクラホームズでございます。ここに、平成7年3月に設置をいたしております。人員については、9名乗りでございます。ここにつきましては、これまで故障また事故等は発生をしておりません。この事故を受けまして、建築住宅課の方で今月の7日に職員立ち会いのもとで保守点検を行い、異常がなかったということで確認をしております。

また、私ども観光経済部の中におきましては、もう昨日からの報道で御承知のように、今、競輪事業課でございます。競輪事業課の競輪場選手宿舎のエレベーターでございます。この中で事故が1件起きております。事故につきましては、平成15年12月17日水曜日でございますが、時間につきましては午前8時30分ごろでございます。この宿舎につきましては、平成15年3月に増築ということで鉄筋4階建てを改修した際にエレベーターを新たに設置したものでございます。

8時30分ごろ、閉じ込められたということで、通報がわかったのが約20分後でございます。業者が現場に到着をし救出をした、この時間が午前9時7分から8分、時間にしまして約40分間程度閉じ込められたということで、そのときは4階でとまるはずのエレベーターがとまらなかったうえに、壁に当たってとまったという状況で事後報告を受けております。

この原因につきましては、着床装置という上昇用のスイッチが誤作動を起こしたために、通常上昇するときには高速運転、それからその階に来ますとスピードが落ちるわけですが、そのタイミングがずれてそれがとまらなかったという原因であります。そのために、今、対応といたしましては、そのスイッチを全部交換し十分な点検、何度も試運転を行いまして確認ができたということで、その後使用いたしております。現在まで事故、また事故というより故障については一件もないという状況でございます。

そのときに、その選手につきましては出走前ということもございまして、選手は出走意欲をなくしたということから出走を取りやめております。これは16年の3月議会で御報告もさせていただいておりますが、本人に対して市より30万円の損害賠償を支払いいたしております。また、別府市はこの保守点検の契約条項第8条に基づきまして、シンドラー社より30万円のまた補償を受けております。

その後、その現状におきましては、現状といたしますか、その事故当時におきましては、エレベーター内と宿直室が電話で交信ができるという状況でございます。その後、この事故を受けまして、次の年に宿直室それから管理人室、それからエレベーターの管理会社、これに故障が起きれば自動的に通報するというその装置を設置いたしております、現在

までは何ら支障がないという状況でございます。

現在、競輪場におきましてはメーンスタンド、これからまたバンク等の改修等もございまして、昨年の10月からことしの秋まで使用をいたしておりません。今後におきましては、11月の本場開催まで十分期間がございますので、そのエレベーター等の点検、また十分安全が確認できるまではその使用については控えたいというふうに思っております。

市としましても、シンドラーの方と連絡をとらせていただく中で、本日緊急点検という形で点検を実施するようにしております。これまで委託契約の中でも各エレベーターにつきましては1カ月に1回から2回の点検を行っておりますので、現状において他のエレベーターで故障等があったという報告は受けておりません。

以上、簡単であります。エレベーターの事故について御報告を申し上げます。

議長（永井 正君） 次に、去る4月20日、沖縄市において開催をされました第81回九州市議会議長会定例総会外3件に、私及び副議長が出席いたしました。その概要につきましては、別紙報告書をお手元に配付いたしておりますので、これにより御了承願います。

これより、会議を開きます。

本日の議事は、お手元に配付いたしております議事日程第1号により行います。

まず日程第1により、議席の指定を行います。

今回、御当選になりました樋口太君並びに河野数則君の議席は、会議規則第4条第2項の規定により議長において、樋口太君は議席番号1番に、河野数則君は議席番号23番にそれぞれ指定いたします。

次に日程第2により、議席の一部変更の件を議題といたします。

樋口太君並びに河野数則君の議席の指定等に関連し、議席の一部を変更いたしたいと思います。その議席番号及び氏名を職員に朗読いたさせます。

議会議務局次長（本田明彦） それでは、朗読いたします。

18番 山本一成 議員  
19番 清成宣明 議員  
20番 永井正 議員  
21番 三ヶ尻正友 議員  
22番 佐藤岩男 議員  
30番 村田政弘 議員

以上でございます。

議長（永井 正君） お諮りいたします。

ただいま朗読したとおり議席の一部を変更することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（永井 正君） 御異議なしと認めます。

よって、ただいま朗読したとおり議席の一部を変更することに決定いたしました。

次に日程第3により、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により議長において指名いたします。

11番 松川峰生 君  
13番 野口哲男 君  
15番 堀本博行 君

以上の3名の方々をお願いいたします。

次に日程第4により、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、お手元に配付いたしております会期日程のとおり、本日から6月

22日までの14日間といたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（永井 正君） 御異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日から6月22日までの14日間と決定いたしました。次に日程第5により、常任委員会委員の選任を行います。

お諮りいたします。委員会条例第7条第1項の規定により、建設水道委員会委員に1番樋口太君を、総務文教委員会委員に23番河野数則君をそれぞれ指名いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（永井 正君） 御異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました両君をそれぞれの常任委員会委員に選任することに決定いたしました。

次に日程第6により、議第48号平成18年度別府市一般会計補正予算（第2号）から、議第73号大分県市町村会館管理組合を組織する地方公共団体の数の増減についてまで、以上26件を一括上程議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

（市長・浜田 博君登壇）

市長（浜田 博君） 平成18年第2回市議会定例会の開会に当たりまして、市長就任後の定例会でございますので、新たに市政執行に臨む基本方針について、その所信の一端を申し述べ、あわせて今回提出する諸議案の概要について御説明をいたしたいと思っております。

初めに、去る市議会議員補欠選挙におきまして、当選の栄誉を得られました河野数則議員及び樋口太議員に対しまして、心からお祝いを申し上げます。これから始まります議会・議員活動におきまして、市民の皆様の代表として御活躍されますことを心からお祈りをいたします。

さて、5月21日の市長選挙におきまして、市民の皆様の温かい御支援をいただき、改めて来年4月の任期まで市政を担当することとなりました。残る期間につきましても、さまざまな課題に全力を挙げて取り組んでまいります。

なお、本年度における市政各分野の執行については、さきの第1回市議会定例会で御報告をいたしました「行財政改革の積極的な推進」、「ONSENツーリズムの振興」、「福祉・教育の充実」等を引き続き実行し、「住んでよし、訪れてよし」のまちづくりを積極的に推進してまいりたいと考えております。

次に、「楠港埋立地への企業誘致」について御報告いたします。

今回の市長選挙は、「楠港埋立地への企業誘致」についての民意を問う選挙でございました。私は、多くの市民の皆様の御支持をいただいたこのたびの結果を受け、経済再生の新しい風となるこの企業誘致を進めてまいりたいと思っております。

今日までの経過といたしましては、市長就任以降、株式会社イズミとの条件整備の協議を行い、6月2日、「複合商業施設の立地に関する協定書」を締結いたしました。今後は、6月6日に発足した「ゆめタウン別府」誘致連絡会議で協議を行い、あらゆる課題の克服に努め、中心市街地に人が集まる魅力的なショッピングゾーンを目指したいと思っております。

なお、「ゆめタウン別府」は来年秋の完成予定となっておりますが、中心市街地の活性化を図るためには、商工関係団体等とも連携を図りながら魅力あるまちづくりを進めたいと考えております。この複合商業施設の誘致により、市外への消費流出に歯どめをかけ、さらには市外から消費者を呼び込むことにより、別府市全域の経済に潤いをもたらす取り組みを推進いたします。

以上、市政執行に臨む所信の一端を申し述べましたが、議員各位、市民の皆様の御理解

と御協力を賜りますようお願いをいたします。

続きまして、ただいま上程されました各議案の主なものについて、その概要を御説明いたします。

初めに、予算関係議案についてであります。

今回の補正予算は、厳しい財政状況の中、緊急性のあるものを中心に必要最小限の実施事業に絞り込み予算編成しております。

まず、一般会計予算であります。今回補正します額は1,750万円でありまして、これを既決予算に加えますと、総額394億7,750万円となります。

総務費では、朝日出張所の老朽化が著しいため、隣接する旧別府市農業協同組合本店の一部を借り受けし、出張所機能等を移転しますので、これに伴う所要の経費を計上しております。

教育費では、教育活動活性化の一環として、大分県の補助により「地域人材活用学習力向上支援事業」及び「キャリア教育連携推進事業」の2事業を実施いたします。また、歴史的価値のある山の手地区の「中山別荘」の復元図面製作設計に伴う経費を計上しております。

次に、特別会計予算であります。今回補正します額は8,714万9,000円でありまして、これを既決予算に加えますと、総額556億3,621万3,000円となります。

温泉事業特別会計では、本年8月に完成予定の「鉄輪むし湯」を指定管理者制度による運営といたしましたので、これに伴う指定管理料を計上しております。

次に、予算外の議案につきましては、23件を提案しておりますので、その主なものについて御説明いたします。

まず、議第51号は、朝日出張所の移転に伴い条例を改正しようとするものであります。

議第52号は、乳幼児の医療費の助成について、対象となる医療費及び助成の範囲の見直しを行うこと等に伴い条例を改正しようとするものであります。

議第53号は、別府市公設地方卸売市場の水産物部の卸売業者が、委託者から収受する委託手数料を改定することに伴い条例を改正しようとするものであります。

議第54号は、鉄輪むし湯の新築に伴い所在地の変更、使用料の改定を行うこと等に伴い条例を改正しようとするものであります。

議第55号は、耐用年数を経過し老朽化した市営住宅を廃止することに伴い条例を改正しようとするものであります。

議第56号は、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令の規定により、消防団員に係る退職報償金の額を改定することに伴い条例を改正しようとするものであります。

議第57号から議第60号までの4件は、別府市菅青山プール整備に係る工事及び別府競輪場バンク改修工事の工事請負契約の締結について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるものであります。

議第61号から議第70号までの10件は、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分いたしましたので、同条第3項の規定により議会に報告し、その承認を求めるものであります。

議第71号は、地方自治法第244条の2第3項の規定に基づき、新築する鉄輪むし湯の管理を行わせる指定管理者を指定することについて、同条第6項の規定により議会の議決を求めるものであります。

以上をもちまして、提出いたしました各議案の説明を終わります。

何とぞ慎重審議の上、よろしくお願いを申し上げます。

議長（永井 正君） 以上で、各議案に対する提案理由の説明は終わりました。  
お諮りいたします。

会期日程により全議案を考案に付したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（永井 正君） 御異議なしと認めます。

よって、全議案を考案に付すことに決定いたしました。

以上で、本日の議事は終了いたしました。

次に、去る5月24日、東京都において開催されました全国市議会議長会第82回定期総会におきまして、15年にわたる永年勤続市政振興功労者として、山本一成議員がはえある表彰を受けられ、表彰状並びに記念品を私がお預かりしてまいりましたので、ただいまから表彰状並びに記念品の伝達を行います。

議会事務局長（岩本常雄） それでは、ただいまから表彰状並びに記念品の伝達式を行います。

山本一成議員は、恐れ入りますが、議場中央のフロアまでお越し願います。

議会事務局長（岩本常雄） それでは、議長より、表彰状並びに記念品の伝達をお願いいたします。

議長（永井 正君） 表彰状

別府市 山本 一成 殿

あなたは、市議会議員として15年市政の振興に努められ、その功績は著しいものがありますので、第82回定期総会に当たり、本会表彰規程により表彰いたします。

平成18年5月24日

全国市議会議長会会長 国松 誠（代読）

（表彰状及び記念品授与）（拍手）

議会事務局長（岩本常雄） ここで、市より記念品の贈呈がございます。

それでは市長、よろしく願いいたします。

（記念品授与）（拍手）

議会事務局長（岩本常雄） 続いて、市長にお祝いのお言葉をお願いいたします。

〔市長あいさつ〕

市長（浜田 博君） 別府市を代表いたしまして、一言お祝いを申し上げます。

さきの5月24日に開催されました全国市議会議長会第82回定期総会におきまして、永年勤続15年以上の表彰を受けられました山本一成議員、まことにおめでとうございます。心からお喜びを申し上げます。

山本議員は、長きにわたり別府市民の代表として、別府市勢発展と市民の福祉向上、さらには市議会運営等に対し御尽力された功績はまことに顕著であり、ここに敬意を表しますとともに、市民を代表いたしまして、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

山本議員におかれましては、今後とも市民の声の代弁者として、今日まで積み重ねてこられました豊富な御経験と知識を存分に発揮され、情熱あふれる行動力をもって別府市政のさらなる飛躍・発展のためになお一層の御尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

山本議員の今後ますますの御健勝と御多幸、さらなる御活躍を心から御祈念申し上げます。私のお祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、まことにおめでとうございます。（拍手）

議会事務局長（岩本常雄） それでは、ここで山本一成議員よりあいさつをお願いいたします。

〔被表彰者謝辞〕

18番（山本一成君） 一言お礼のごあいさつをさせていただきます。

ただいまは、身に余る表彰並びに市長からおほめの言葉をいただきまして、心から感謝を申し上げる次第でございます。

この15年間、私なりに一生懸命頑張ってきたつもりではございますが、まだまだ十分に市民の皆さん方の負託にこたえられていないなと反省をいたしております。ともあれ、きょう、ここまで来れましたのも、私を御支援いただきました市民の皆さん方、それから温かく御指導していただきました先輩議員の皆さん方、そしてお互いに助け合い、励まし合ってきた同僚議員の皆さん方、そして市長初め市職員の皆さん方の御協力のおかげだと、この席を借りまして心から厚くお礼を申し上げます。

15年前に初当選したときは、私を含めて7人の議員がおりました。今、ふと周りを見渡すと1人だけになってしまいました。大変寂しい気持ちがいたしております。その議員さんは、皆さんそれぞれ素晴らしい方たちでございましたが、特に私が印象に残っているのが、もう今はお亡くなりになりましたけれども、菅元生議員さんであります。非常に、こう言うと怒られるけれども、小さな体で闘志あふれて当時の中村市長に真っ向から論戦を挑みました。その姿は今でも脳裏に焼きついております。時々興奮し過ぎまして脱線もしましたけれども、これが本当に同じ初当選の議員かな、本当に驚きましたし、この議員さんには負けないように頑張ろう、そういう思いできょうまで来ました。今もその思いは変わっておりません。

まだまだ不十分でございますが、これからも市民のために、そして市勢発展のために、微力でございますが私なりに努力をしていきたいと思っております。今後ともの皆さん方の御指導・御鞭撻を賜りますことを心からお願いを申し上げまして、お礼のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。（拍手）

議会議務局長（岩本常雄） 以上をもちまして、表彰状並びに記念品の伝達式を終わります。

議長（永井 正君） 明日10日及び11日の両日は、考案及び休日のため本会議を休会とし、次の本会議は12日定刻から開会いたします。

本日は、これをもって散会いたします。

午前10時27分 散会